



【先週 7月24日～7月30日の外食の出来事】

■串カツ田中、上半期(2021年12月～2022年5月)の連結業績

2022年11月期 第2四半期の連結業績は売上高48億7900万円(対前年同期比109.6%増)、営業損失2億7600万円(-)、経常利益9億400万円(-)、親会社株主に帰属する四半期純利益5億7000万円(-)であった。

■コメダホールディングス、第1四半期(2022年3月～5月)の連結業績

2023年2月期 第1四半期の連結業績は売上収益89億5900万円(対前年同期比9.0%増)、営業利益18億6100万円(同7.2%減)、税引前利益19億1100万円(同3.9%減)、四半期利益12億9600万円(同3.8%減)であった。

■SFPホールディングス、第1四半期(2022年3月～5月)の連結業績

2022年2月期 第1四半期の連結業績は売上高46億2600万円(対前年同期比107.5%増)、営業損失6億300万円(-)、経常利益14億1700万円(-)、親会社株主に帰属する当期純利益11億2200万円(-)であった。

■サンマルク、ベーカリーズキッチン「ohana」をマスターFC契約

株式会社サンマルクホールディングスが、国内で14店舗を展開するベーカリーズキッチン「ohana」を運営する株式会社グリーンルームとマスターフランチャイズ契約を7月に締結し、全国でFC展開を始める。

■サーティワン1～6月純利益7.3億円 高気温でアイス好調

2022年1～6月期連結決算は純利益が7億3900万円だった。今期から連結決算に移行したことや会計基準の変更で単純比較できないが、前年同期の単独税引き利益は3億3100万円だった。

■リンガーハット、第1四半期(2022年3月～5月)の連結業績

2023年2月期 第1四半期の連結業績を発表。売上高87億7200万円(対前年同期比11.2%増)、営業損失2億6200万円(-)、経常利益9400万円(-)、親会社株主に帰属する四半期純損失2000万円(-)であった。

■6月の外食売上高は120.4%と6ヶ月連続で前年を上回る

今年の6月は、昨年とは違い大都市圏でも「緊急事態宣言」や「まん延防止等重点措置」の適用が無く、外食産業の売上前年比は、前月同様大幅に伸び、全体売上は119.9%となった。

■DDホールディングス、第1四半期(2022年3月～5月)の連結業績

2023年2月期 第1四半期の連結業績を発表。売上高73億5400万円(対前年同期比76.6%増)、営業損失3億3700万円(-)、経常利益1億1400万円(-)、親会社株主に帰属する四半期純利益5700万円(-)であった。

■ワイズテーブルコーポレーション、第1四半期(2022年3月～5月)の連結業績

2023年2月期 第1四半期の連結業績を発表。売上高22億6800万円(対前年同期比-)、営業損失1億3800万円(-)、経常損失8300万円(-)、親会社株主に帰属する四半期純損失9600万円(-)であった。